送付日:令和2年(2020年)8月6日

令和2年度 第1回多文化共生推進評議会 資料1

八王子市多文化共生推進プランに基づく取組状況 (主な取り組み)

多文化共生推進課

多文化共生推進プラン(改定版) 施策の体系図

【基本理念】 国籍、民族、文化の違いを互いに認め合い、助け合い、活かし合いながら共に暮らす多文化共生のまちづくり

| 基本目標 | 施策の柱 | 施策のテーマ | No | 推進する施策 | | ページ数 |
|------------|-----------|------------------|----|-------------------------|---------|------|
| | | | 1 | 行政情報、各種申請書の多言語化 | | 1 |
| | | | 2 | 多言語による窓口対応、相談事業の充実 | | 2 |
| | | 1.多言語等による情報提供の充実 | 3 | 語学ボランティア等の育成と活用 | [重] | 2 |
| | | | 4 | 案内表示等の多言語化 | | 3 |
| | コミュニケーション | | 5 | やさしい日本語の普及と活用 | [重] | 3 |
| | 支援の充実 | 2.日本語学習支援 | 6 | 日本語学習支援者の育成と活用 | | 4 |
| | | 2. 口华丽子自义按 | 7 | 外国人市民向け日本語学習機会の提供 | | 4 |
| | | | 8 | 外国人市民のネットワーク活性化 | | 5 |
| | | 3.外国人市民の社会参加 | 9 | 外国人市民の社会参加の支援 | [重] | 5 |
| | | | 10 | 外国人市民の町会・自治会等への加入促進 | | 5 |
| | | | 11 | 外国籍等児童生徒等への情報提供 | | 6 |
| | | 1.教育 | 12 | 外国籍等児童生徒への日本語による学習支援 | | 6 |
| | | 1. 软 目 | 13 | 不就学の外国籍児童生徒等への対応 | | 7 |
| <目標1> | | | 14 | 外国籍等児童生徒等の進路指導の充実 | | 7 |
| 外国人市民も安心して | | | 15 | 多言語で対応できる医療機関の情報提供 | | 8 |
| 暮らせるまちの実現 | | 2.医療・福祉 | 16 | 外国人にもわかりやすい医療・福祉情報の充実 | | 8 |
| | | | 17 | 外国人患者への多言語対応の充実 | | 9 |
| | | 3.住居 | 18 | 多言語による暮らしに関連する情報の充実 | | 10 |
| | | 3. 庄 店 | 19 | 外国人市民への入居差別の解消、居住支援 | | 10 |
| | 生活支援の充実 | 4.就 労 | 20 | 外国人市民の就職・就業環境の改善 | [重] | 11 |
| | | 4. 70 | 21 | 外国人就業者とその家族の支援 | | 11 |
| | | | 22 | 災害時のわかりやすい情報提供 | | 12 |
| | | 5.防災 | 23 | 外国人市民への防災・災害対応に関する意識の啓発 | | 12 |
| | | 5. 例 炎 | 24 | 災害時における外国人支援の仕組みの整備 | | 13 |
| | | | 25 | 災害時の通訳ボランティアの育成・支援 | | 13 |
| | | | 26 | 外国人留学生への生活支援 | | 14 |
| | | 6.外国人留学生 | 27 | 外国人留学生への就職支援 | [重] | 14 |
| | | 0. 邓国入田子土 | 28 | 外国人留学生の能力を活用した地域活性化 | [新]・[重] | 15 |
| | | | 29 | 日本語学校に所属する外国人留学生の支援 | [新] | 15 |

多文化共生推進プラン(改定版) 施策の体系図

【基本理念】 国籍、民族、文化の違いを互いに認め合い、助け合い、活かし合いながら共に暮らす多文化共生のまちづくり

| 基本目標 | 施策の柱 | 施策のテーマ | No | 推進する施策 | | ページ数 |
|-----------|----------------------------|----------------------|----|--------------------------|-----|------|
| | | | 30 | 多文化共生意識啓発に関する事業の実施 | | 16 |
| | | 1.多文化共生意識 の啓発 | 31 | 多文化共生を推進する人材の育成 | [重] | 16 |
| | | | 32 | 多文化共生意識啓発期間の設定 | [新] | 17 |
| | | 2.国際理解・国際 | 33 | 国際理解の推進 | [重] | 18 |
| <目標2> | | 協力 | 34 | 国際協力団体等との連携による国際協力及び啓発 | | 18 |
| 国際感覚豊かな市民 | 多文化共生意識の啓発 国際理解・国際交流の推進 | | 35 | 外国人観光客等への観光案内 | [重] | 19 |
| を育むまちの実現 | | 3.外国人観光客等 へのおもてなし | 36 | おもてなしマインドの推進 | [新] | 19 |
| | | | 37 | 国際的なビジネスイベントへの対応 | [新] | 20 |
| | | . ~ ! + ! - ! - | 38 | 海外友好交流都市との交流 | | 21 |
| | | 4.海外友好交流 都市等との交流 | 39 | 青少年による文化・スポーツ等の海外交流事業の推進 | | 21 |
| | 即中立 | | 40 | 市民・民間団体等の海外交流事業の支援 | | 22 |

[新]・・・プランの改定に伴い、新規で追加しているもの [重]・・・プランの改定に伴い、重点施策に設置しているもの

施策No.1 行政情報、各種申請書の多言語化

R1年度取組み数:39 新規:1 充実:3

【施策概要】行政情報、各種申請書の翻訳を進め、多言語による情報提供の充実を図る。

| | | 記号説明 | <u>:</u> | 開始 | | 迷続 | :充実 :見直し ×:廃止 | |
|-------|--|--|----------|----|---------------------------|----------|--|---|
| | 事業名 | 事業内容 | 開始年度 | R1 | ブユ <i>ー</i> 人 R2 年度 | R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 |
| 外国 | 人のためのくらしの便利 帳 | 行政情報や医療、防災などの日常生活に必要な情報を掲載した「外国人のためのくらしの便利帳」 (英語、中国語、韓国・朝鮮語)を作成する。 | 16 | | | | 外国人のためのくらしの便利帳(英語、中国語、韓国・朝鮮語)の 内容を更新し、転入時等に配布した。 | |
| | | 市役所の業務や市の施設・行事紹介などを掲載した日本語(ルビ付)と併記の多言語(英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語)情報誌の作成する。 | 7 | | | | 外国人向け情報誌「Ginkgo」を英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語で作成・配布した(年6回発行)。 また、市民ボランティアが作成したインドネシア語版も一部で配布した。 | |
| | | 家庭用ごみ・資源物収集カレンダー外国語補助冊 子を作成する。 | 18 | | | | | 行政情報のほか、各種申請書等の多 言語化への取組みを引き続き進め る。 |
| R2年度新 | プリを活用した行政情 | 多言語翻訳電子書籍アプリ「カタログポケット」 を活用し、「広報はちおうじ」をはじめとする行 政情報の多言語化を進める。 | R2 | | | | R2年度開始事業。 広報紙で同アプリを周知するとともに、多文化共生推進課と協力して、外国人向けのイベントや発行物を通じて利用者増を図る。また、防災課が発行する「総合防災ガイドブック」を同アプリで公開するなど、災害情報等の発信にも活用していく。 | |
| 新規事業 | 郷土資料館展示解説の 多言語化及びガイドボ ランティアのガイド補 助機器の整備 | 日本遺産の認定を受け、八王子の歴史・文化をより多言語によりわかりやすく説明するため、展示ガイドアプリを導入する。また、ガイドボランティアが展示を説明する際の補助機器を整備する。 | R2 | | | | R2年度開始事業。 11月より運用開始予定。 | |

施策No.2 多言語による窓口対応、相談事業の充実

R1年度取組み数:13 新規:1 充実:1

【施策概要】多文化共生推進事業協力員や八王子国際協会の語学ボランティアによる通訳のほか、多言語シートやICT技術等の活用により、多言語による窓口対応等の充実を図る。

| | 記号説明 | : | 開始 | : : | 継続 | : 充実 : 見直し ×:廃止 | |
|------------------------|--|------|----|---------------------------|----|--|--------------------------------|
| 事業名 | 事業内容 | 開始年度 | R1 | ブユ <i>ー</i>) R2 年度 | R3 | R1年度の事業実績など | その他 |
| 外国人サポートデスク | 外国人市民の生活・コミュニケーションに関する 相談や暮らしの情報提供を行う外国人サポートデ スクの設置。 | 16 | | | | サポートデスクにおいて、外国人市民の生活・コミュニケーションに関する相談対応、暮らしの情報提供を実施。9月からは国の外国人受入環境整備交付金の交付を受け、改修工事や音声翻訳機の整備、相談員の増員など、窓口機能の拡充を行った。 【相談件数】1,187件 | |
| 弁護士による外国人個別相談 | 弁護士による外国人個別相談を実施する。 | R1 | | | | 外国人を対象に弁護士による個別相談を実施(<mark>年4回</mark>) 【相談件数】4件 | ICT技術等を活用することで、窓口対応の更なる充実を進める。 |
| 新 R 規 2 事年 業度 | タプレット端末を利用したテレビ電話通訳によって、市役所職員と外国語を話す来庁者の間の通訳を行う。 | R2 | | | | R2年度開始事業。 特に福祉関連所管での利用が多い。利用実績や需要を踏まえ、本庁 舎以外の窓口での活用を検討する。 | |

施策No.3 語学ポランティア等の育成と活用

重

R1年度取組み数:10 充実:2

【施策概要】市役所窓口や在住外国人サポートデスクのほか、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会などの国際的なイベント等においても語学ボランティア等が活躍できるよう支援する。

| | 記号説明 | | 開始 | | 迷続 | : 充実 : 見直し ×:廃止 | |
|---------------------------------------|---|------|-----------------|------------------|----------|--|--|
| 事業名 | 事業内容 | 開始年度 | スケシ R1 年度 | ジューリ R2 年度 | R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 |
| IFSCボルダリングワールド カップ八王子での外国語通訳 配置 | IFSCボルダリングワールドカップ八王子大会において、多言語対応のために、通訳を配置する。 | 29 | | | | | 語学ボランティア登録者数は年々増 えているが、引きつづき登録者の増 加をめざす。 【語学ボランティア登録者数】 |
| 外国人おもてなし語学ボラン | 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を見据え、外国人観光客等が安心して東京に滞在できる環境を整えるため、「外国人おもてなし語学ボランティア」を育成する。 | 27 | | × | × | 「外国人おもてなし語学ボランティア育成講座」セットコースを2回実施。 【参加者数】延べ54人 東京都の事業終了に伴い、R2年度以降の実施予定はなし。 | H29: 253人 R30: 272人 R 1: 349人 (R2.3月末現在) |

施策No.4 案内表示の多言語化

R1年度取組み数:7 充実:1

【施策概要】市の施設や東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて多言語案内表示重点地区に指定された八王子駅周辺地域等の多言語案内表示の充実を図る。

| | 記号説明 | : | 開始 | : # | 迷続 | :充実 :見直し ×:廃止 | |
|----------------------|--|------|----|--------------|----------|---|------------------------|
| NIV 4 | | | | <u> ブューリ</u> | | | - - 0 |
| 事業名 | 事業内容 | 開始年度 | | R2 年度 | R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 |
| | 東京2020大会を見据え、多言語化や連続性の確保、表示内容の統一化に向けた検討を行い、案内サインを改善する。 | 29 | | | | H30年度に案内サイン等検討分科会にてサイン整備計画を策定し、 事業者毎に整備を実施。JR東日本施工分はR2年度に整備予定。 | 公共施設等において、英語併記を中 |
| ユニバーサルデザイン ガイドライン | 外国人を含む全ての人にわかりやすい印刷物となるよう、ユニバーサルデザインガイドラインを作成する。 | 29 | | | | 改訂後のガイドラインを基に、多文化共生の観点を含む、ユニバー サルデザインに沿った庁内で統一的な印刷物の作成を推進した。 | 心にした案内表示の改善を進めてい る。 |

施策No.5 やさしい日本語の普及と活用

重点

R1年度取組み数:3

【施策概要】「やさしい日本語」の普及啓発に努めるとともに、マニュアルの作成及び職員研修等により、行政情報の提供や窓口対応等における「やさしい日本語」の活用を推進する。

| | 記号説明 | | 開始 | | 迷続 | : 充実 : 見直し ×:廃止 | |
|---------------|-------------------------------|------|----|--------------------------|----|--|--|
| 事業名 | 事業内容 | 開始年度 | R1 | ブュ <i>ーリ</i> R2 年度 | R3 | R1年度の事業実績など | その他 |
| やさしい日本語講座 | 市民向けにやさしい日本語講座を実施する。 | 27 | | | | 2月に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大を受け中止。 【テーマ】外国人と日本語で会話するテクニック ~やさしい日本語で伝えよう 【申込者数】43人 | 「やさしい日本語」の活用は徐々に |
| 職員向けやさしい日本語研修 | 職員研修時にやさしい日本語について説明し、職員に周知する。 | 26 | | | | 職員研修を実施した。 【テーマ】やさしい日本語 【参加者数】66人 | 「やさしい日本語」の活用は徐々に -進んでいるが、更なる周知が必要で ある。 |

R1年度取組み数:1

【施策概要】日本語学習支援を実施するボランティア団体等と連携し、日本語学習支援者の育成及び活動機会の充実を図る。

| 記号説明 | :開始 | :継続 | :充実 | : 見直し | ×:廃止 |
|------|------|-----|-----|-------|------|
| | フィンジ | | | | |

| | RO J RO J | | PUM | - 4 | T-1940 | 1702 1702 | |
|---------------|-----------------------------------|----|-----|---------------------|--------|--|--|
| 事業名 | 事業内容 | 開始 | | ブュ ー 川 R2 | R3 | R1年度の事業実績など | その他 |
| | | | 年度 | 年度 | 年度 | | |
| 日本語ボランティア養成講座 | 外国人の日本語学習を支援するボランティアを養成する講座を実施する。 | 20 | | | | ロ本語がフラブイグを成确座の美地 【受講者数】60人 (「基礎集成2回・44人」フラップアップ議成4回・16人) | 日本語ボランティア養成講座の実施 において日本語学習支援者数が増え るよう、ボランティア団体と連携し ている。 |

施策No.7 外国人市民向け日本語学習機会の提供

R1年度取組み数:4 新規:1 充実:1

【施策概要】市内で開催する各種日本語学習教室の場所や日時等を配慮し、外国人市民が学びやすい環境を整備するほか、市内外問わず日本語学習教室の情報提供の充実を図る。

| | | <u>スケジ</u> ュール | | | V | | | |
|----------------------------|---|----------------|----------|----------|----------|--|---|--|
| 事業名 | 事業内容 | 開始 年度 | R1 年度 | R2 年度 | R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 | |
| 日本語教室 | 外国人支援団体等による日本語教室を実施する。 | 不明 | | | | 外国人支援団体等による日本語教室の運営を支援した。 【参加者数】延べ6,954人 | | |
| 外国人のための日本語教室 | 外国人のための日本語教室の実施する。 | 2 頃 | | | | 講座ナフンは4か国語(央語、中国語、韓国・朝黙語、人へイン 毎、で発行 | 引き続き日本語を学習する機会を提供するほか、ホームページや外国人情報誌等で情報発信を行う。 | |
| 外国人介護従事者等に対する 日本語学習支援事業 | 介護業務に必要な日本語の語学力を習得する教室 を実施し、介護分野における人材の確保・育成の ほか、質の高い介護サービスの提供体制の強化を 図る。 | R 1 | | | | 受講者のレベルに応じ、初級・中級・上級の3クラスで実施した。 【授業回数・受講者数】延べ27回・87人 | | |

施策No.8 外国人市民のネットワーク活性化

R1年度取組み数:4

【施策概要】八王子国際協会が外国人市民、日本人市民のコミュニケーションの場としても機能するよう周知するとともに、イベントの実施、情報提供の充実、キーパーソンの育成等によるネットワークの活性化を図る。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し ×:廃止

| | 10 - 5 th 143 | | <i>/U/H</i> | - " | ET NA P | | |
|--------------------|--|------|-----------------|-----|---------------|---|------------------------------|
| 事業名 | 事業内容 | 開始年度 | スケシ R1 年度 | R2 | ノ R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 |
| コミュニティーグループの支 援 | Facebookを活用して構築されたコミュニティグループを支援し、参加促進イベントや交流イベントを開催する。 | 25 | | | | Facebookを活用し、言語別の6つのコミュニティグループ(英語、中国語、韓国語、スペイン語、フィリピン語、ベトナム語)を構築し、活用した。コミュニティーグループへの参加促進イベントを開催(2回、延べ12人) | 外国人コミュニティの新たな支援の 方法を検討する。 |

施策No.9 外国人市民の社会参加の支援

点重

R1年度取組み数:5

【施策概要】外国人市民の能力を活かしたボランティア等社会活動への参加を促進するとともに、外国人市民が日本人市民とともに主体的に社会参加できる環境を整備する。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し ×:廃止

| | にっかり | | ᅏᄱ | • 10 | 2E 1496 | ・ルス・光星しへ・光正 | |
|-----|---|----------------|----------|----------|----------|---|------------------|
| | | <u>スケジ</u> ュール | | | | | |
| 事業名 | 事業内容 | 開始 年度 | R1 年度 | R2 年度 | R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 |
| | 日本人と外国人との交流を通じて、お互いの習慣 や文化に対する理解を深め、地域の多文化共生を 図ることを目的に国際交流フェスティバルを実 施。 | 18 | | | | 【来場者数】1,200人 【協力外国人数】87人 | 外国人がイベントの企画・運営に参 |
| | 外国人が自国の歴史、文化などを映像や音楽など を交えて紹介する「世界の人とふれあいタイム」 を実施する。 | 16 | | | | ポーランド共和国、マレーシア、ドイツ連邦共和国、大韓民国を テーマに計4回実施。 【参加者数】延べ201人 | 加出来るような仕組みを検討する。 |

施策No.10 外国人市民の町会・自治会等への加入促進

R1年度取組み数:3

【施策概要】町会・自治会等に関する情報の多言語化を進めるほか、町会・自治会とつながるきっかけを作り、町会・自治会への理解を深めることで、加入促進を図る。

| | NO 180 (1) | | スケシ | [*] ュー川 | / | | |
|-------------------------------|---|----------|----------|------------------|----------|---|---|
| 事業名 | 事業内容 | 開始 年度 | R1 年度 | R2 年度 | R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 |
| か国人中氏のための 町去・ 白治合への加λ促進チラシ | 外国人に対して町会・自治会への加入促進を図る ため、「町会・自治会への加入促進チラシ」の英 語、中国語、韓国・朝鮮語版を作成する。 | 25 | | | | 多言語版で作成したチラシを転入時等に配布し、町会・自治会への加入促進を図った。 | 町会・自治会の活動内容について、 外国人市民への更なる周知が必要で ある。 |

施策No.11 帰国・外国人児童生徒等への情報提供

R1年度取組み数:7 新規:1

【施策概要】文部科学省が提供している「帰国・外国人児童生徒教育のための情報検索サイト(かすたねっと)」等を活用し、帰国・外国人児童生徒等への多言語による情報提供を図る。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し ×:廃止

| | 60 그 10 17 | • | ガスロ | · n | | · 儿关 · 光且 0 | |
|-----------------------|--|------|-----------------|---------------------------|----------|---|---|
| 事業名 | 事業内容 | 開始年度 | スケシ R1 年度 | ジュ ー J R2 年度 | R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 |
| 多言語対応双方向通訳デバイ スの活用 | 外国人児童・生徒及び保護者とのコミュニケー ションを円滑に行うため、多言語対応双方向通訳 デバイスを導入する。 | R 1 | | | | 学校での外国人児童・生徒及び保護者とのコミュニケーションを円滑に行い、学校生活や学習活動に対する不安や適応困難な状況に的確に対応するため、POCKETALK(ポケトーク)を活用。 | 引き続き、日本語の習得状況や学校 |
| | 来日して間もない児童・生徒で、日本の生活や言語などが全く理解できない場合の就学時に、母語を理解できる外国籍等児童生徒就学時支援者を任用し、在籍校に派遣する。 | 4 | | | | 日本語の習得が充分でない児童・生徒の就学に対する不安を解消 | 生活への適応状況などに応じて支援 者をするほか、通訳デバイスの活用 により、必要な支援を行う。 |

施策No.12 帰国・外国人児童生徒への日本語による学習支援

R1年度取組み数:8

【施策概要】帰国・外国人児童生徒が学校生活に適応できるよう、市及び教育委員会、ボランティア団体等が連携し、日本語による学習支援の充実を図る。

| | 10分别的 | • | ガル | • M | 生制 | · 儿夫 | |
|-----------|---|----------|----------|-------------|----------|--|---------------------------------------|
| | | | スケジ | <u> ュール</u> | , | | |
| 事業名 | 事業内容 | 開始 年度 | R1 年度 | R2 年度 | R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 |
| 学習支援教室の実施 | 外国にルーツを持つ子どものための学習支援を行 う学習支援教室を実施する。 | 21 | | | | 【実施回数・学習者数】北野学習支援教室:36回・21人 八王子駅前教室:32回・23人 | R1年度に初期指導教室の運営を開始 したほか、支援者によるサポート時 |
| 日本語学級の設置 | 第六小学校及び打越中学校に日本語学級を設置 し、日本語の習得が不充分な外国人児童・生徒の 実態に応じた授業を実施。 | 1 | | | | 第六小学校と打越中学校に日本語学級を設置し、日本語の習得が不充分な外国人児童・生徒の実態に応じた授業を実施。 R2年度から小学校の日本語学級を由井第一小に移設 | 間を延長など、引き続き学習者のニーズに合わせた運営を検討する。 |

R1年度取組み数:5

R1年度取組み数:5

新規:1

【施策概要】多言語化した就学案内等を活用し、不就学の外国人児童生徒とその保護者への情報提供の充実を図る。

| | 記号説明 | : | 開始 | : # | 迷続 | :充実 :見直し ×:廃止 | |
|----------------------------|--|------|----|---------------------------|----|---------------|---|
| 事業名 | 事業内容 | 開始年度 | R1 | ブユ ー J R2 年度 | R3 | R1年度の事業実績など | その他 |
| 就学に関する案内の多言語化 | 多言語版(英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語)の就学に関する案内を作成・配布する。 | 18 | | | | | 学習支援教室やGinkgoなどで就学に 関する情報提供を行っているが、不 |
| 子校八子削の別子条内の多言(毎による情報提供 | 外国人新入学児童・生徒の保護者への案内通知の 多言語(英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン 語)で通知する。 | 18 | | | | | 就学の外国人児童生徒の実態把握は 困難である。。 |

校:55件

施策No.14 帰国・外国人児童生徒の進路指導の充実

【施策概要】進学等に関する情報の多言語化や高校進学ガイダンス等による進路指導の充実を図る。

| | 記与就明 | • | 用妇 | • F | 经 | ・元夫 ・兄且し *・廃止 | |
|---------------|---|----------|-----|----------|----------|---------------|--|
| | | | スケシ | <u> </u> | V | | |
| 事業名 | 事業内容 | 開始 年度 | | R2 年度 | R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 |
| 高校進学ガイダンス | 外国にルーツを持つ子どもや保護者を対象に、高 校入試制度等を説明する「日本語を母語としない 高校進学ガイダンス」を実施する。 | 22 | | | | | 就学ガイドブックを配布しているほ か、ガイダンスを実施しているが、 |
| 「就学ガイドブック」の配布 | 文部科学省で作成している「就学ガイドブック」 (多言語版)を保護者に配布し、日本の教育制度 や受験制度について情報を提供する。 | 17 | | | | | りません はいまから はいまから はいまから はいまた はいまた はい 場合がある。 |

R1年度取組み数:1

【施策概要】多言語対応可能な医療機関のリストを作成し、外国人市民が自ら適切な医療機関を選択できる体制を構築する。

| 記号説明 | : 開始 | :継続 | :充実 | : 見直し | ×:廃止 |
|------|------|-----|-----|-------|------|
| | | | | | |

| | | RC 3 RU-13 | | PUM | | | 1702 1702 17 1702 | |
|------|------------------------|---|------|-----------------|---------------------------|----------|--------------------------------|--|
| | 事業名 | 事業内容 | 開始年度 | スケシ R1 年度 | ジュ <i>ー</i> J R2 年度 | R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 |
| | 5苗刈心可能医療機関の情 9州 | 多言語対応可能医療機関を検索できる東京都医療機関案内サービス"ひまわり"の案内、一部医療機関の多言語対応状況の紹介をする。 | 25 | | | | | 東京都医療機関案内サービス"ひまわり"の案内に加え、今後、関係団体が提供している外国人向け医療機 |
| 新規事業 | 2 外国人向け医療機関の 年 情報提供 | 関係団体が提供している外国人向け医療機関情報 を収集し、ホームページ等を活用して周知する。 | R2 | | | | AMDA国際医療情報センターなどについて情報提供をしていく。 | 関情報を収集し、ホームページ等での周知を図る。 |

施策No.16 外国人にもわかりやすい医療・福祉・子育て情報の充

R1年度取組み数:17 新規:1 充実:1

【施策概要】医療・福祉制度や子育てなどに関する情報の多言語化や「やさしい日本語」の活用を促進し、情報提供、窓口対応の充実を図る。

| | | | <u></u> スケジ | | + N/ - + 1/ / / | | |
|----------------|--|----------|-------------|----------|-----------------|---|----------------------------|
| 事業名 | 事業内容 | 開始 年度 | R1 年度 | R2 年度 | R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 |
| 手当・医療費助成制度のご案内 | 子育て家庭に対する手当や医療費助成制度の内容 について、多言語版の案内を作成する。 | R1 | | | | 子育て家庭に対する手当や医療費助成制度に係る多言語版の案内の 作成に向けて着手した。 | |
| 保健相談 | 妊婦面談及び乳幼児健康診査等の保健事業におけ て個別に対応する。 | 24 | | | | 妊婦面談及び3~4か月児健康診査にて、英語版アンケートを作成し活用した。 乳幼児健診の未受診者へ訪問する場合は、外国語表記(英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、タガログ語、ポルトガル語)の手紙を活用した。 地区担当保健師による訪問、電話、面接相談や妊婦面談等を実施した。 | 多言語版による案内文書等が充実し てきている。 |
| 予防接種ガイド | 予防接種ガイドを多言語(英語、中国語、韓国・ 朝鮮語、スペイン語)で作成。保健所、保健福祉 センター、多文化共生推進課にて配布。 | 27 | | | | 予防接種ガイドを多言語(英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン 語)で作成し、保健所、保健福祉センターなどで配布を行った。 | |

【施策概要】医療通訳ボランティアへの研修やICT技術等の活用により、多言語対応の充実を図る。

| | 記号説明 | : | 開始 | : 糹 | 迷続 | :充実 :見直し ×:廃止 | |
|-----|---|------|----|------------------|----------|---|--|
| 事業名 | 事業内容 | 開始年度 | R1 | ジューリ R2 年度 | R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 |
| | 語学ボランティア登録者の募集・育成・活用を行 う。 | 20 | | | | 【言語数・登録者数】13言語・47人 (R2年3月末現在) | R1年度 取組み数 3 広域医療通訳ボランティア派遣制度 の構築を東京都に要望するほか、引 き続き、国や都の動向について情報 を収集する。 |
| | 災害時における多言語医療問診票の有効性を八王 子市医師会を通して、各医療機関に紹介。 | 26 | | | | 災害時における多言語医療問診票の有効性を八王子市医師会を通し て、各医療機関に紹介した。 | |

施策No.18 多言語による暮らしに関連する情報の充実

R1年度取組み数:5

【施策概要】生活上のルールや住居に関する基礎知識等の情報を多言語化するとともに、関係機関等と連携して外国人市民への効率的な周知を図る。

| | | 記号説明 | | 開始 | | 迷続 | :充実 :見直し ×:廃止 | |
|---|--------------------|---|------|-----------------|------------------|----------|--|------------------------------|
| | 事業名 | 事業内容 | 開始年度 | スケシ R1 年度 | ジューリ R2 年度 | R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 |
| • | 外国人のためのくらしの便利 帳 | 行政情報や医療、防災などの日常生活に必要な情報を掲載した「外国人のためのくらしの便利帳」 (英語、中国語、韓国・朝鮮語)を作成する。 | 16 | | | | 外国人のためのくらしの便利帳(英語、中国語、韓国・朝鮮語)の 内容を更新し、転入時等に配布した。 【作成部数】英語:400部、中国語:400部、韓国・朝鮮語: 200部 | くらしの便利帳等の多言語版のほ |
| | 盘 | 多言語翻訳電子書籍アプリ「カタログポケット」 を活用し、「広報はちおうじ」をはじめとする行 政情報の多言語化を進める。 | R2 | | | | R2年度開始事業。 広報紙で同アプリを周知するとともに、多文化共生推進課と協力して、外国人向けのイベントや発行物を通じて利用者増を図る。また、防災課が発行する「総合防災ガイドブック」を同アプリで公開するなど、災害情報等の発信にも活用していく。 | か、アプリを活用した行政情報の多 言語化を進める。 |

施策No.19 外国人市民への入居差別の解消、居住支援

R1年度取組み数:3 充実:1

【施策概要】外国人市民が円滑に民間賃貸住宅に入居できる環境を整備するため、外国人であることを理由に入居を拒まない住宅の確保に取り組むとともに、入居の受入れにあたり 賃貸人が抱く不安を解消するための入居支援を行う。

| | 記号説明 | : | 開始 | : 糹 | 迷続 | :充実 :見直し ×:廃止 | |
|--------------------------|---|------|-----------------|------------------|---------------|-------------------------------------|-----|
| 事業名 | 事業内容 | 開始年度 | スケシ R1 年度 | ジューリ R2 年度 | / R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 |
| 住宅セーフティネットの促進 | 住宅確保要配慮者(低額所得者、高齢者、障害者、子どもを育成する家庭、外国人その他住宅の確保に特に配慮を要する者)の民間賃貸住宅への円滑な入居を促進するため、住戸の登録や賃貸人等への補助金交付等により支援を行う。 | 30 | | | | 住宅確保要配慮者向け賃貸住宅の登録を促進し、家賃低廉化補助を実施した。 | |
| 外国人留学生住居賃貸代行保 証料補助金制度 | 外国人留学生が八王子市で賃貸住宅を借り、保証 人代行制度を利用した際の一部を補助 | 19 | | | | 【利用件数】13件 | |

施策No.20 外国人市民の就職・就業環境の改善

直点

【施策概要】事業者や関係機関と連携し、就職支援セミナー等の開催や外国人市民を採用した企業への支援等により、就職・就業環境の改善を図る。

| | 記号説明 | : | 開始 | : 糹 | 迷続 | :充実 : 見直し ×:廃止 | |
|---------------------|---|----------|-----|-------------|----------|----------------|-------------------------------------|
| | | | スケジ | <u>゙ューリ</u> | / | | |
| 事業名 | 事業内容 | 開始 年度 | | R2 年度 | R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 |
| 留学生のための就職支援セミ ナー | 外国人留学生が日本で就職するために知っておく べきことを学ぶための「留学生のための就職支援 セミナー」の実施する。 | 21 | | | | | 外国人労働者ハンドブックの配布や 就職支援セミナーの開催に加え、 |
| 就職に関する情報の提供 | 日本で就職を希望される外国人市民や外国人留学 生向けに情報を収集し、ホームページ等を活用し て情報提供を図る。 | R1 | | | | | ホームページ等での情報提供の充実 |

施策No.21 外国人就業者とその家族の支援

【施策概要】在住外国人サポートデスク等の相談窓口の充実を図るほか、関係機関等と連携し、就業者とその家族を支援する。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し ×:廃止

| | RO 3 RO 13 | | 17 W / TH | | | · / 0 / 0 · / 0 / 0 · / 0 / 0 / 0 / 0 / | |
|-----------------|--|----------|-----------|-------------|----------|---|------------------------------|
| | | | スケシ | <u> ユーノ</u> | / | | |
| 事業名 | 事業内容 | 開始 年度 | R1 年度 | R2 年度 | R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 |
| 技能実習生向けガイダンスの実施 | 技能実習生を受け入れている市内企業からの依頼 に基づき、八王子市の外国人支援や生活マナーの 説明をするガイダンスを実施する。 | R1 | | | | 技能実習生向けに外国人のための八王子市の取り組みやごみの捨て 方等のガイダンスを実施した。 【実施回数】3回 【参加者数】16人 | 外国人市民向けの交通安全教室な |
| 交通安全教育 | 日常生活や仕事中に必要不可欠な日本での交通 ルールやマナーに関する講習を行い、交通安全意 識の高揚を図り、交通事故のない安全で安心なま ちを創る。 | 不明 | | | | 日本語学校(東京国際外語学院・参加48名)で交通安全教室を開 催。 | ど、就業者とその家族への支援の充 実を図っている。 |

R1年度取組み数:7 新規:1

コミュニケーション支援ボー

ドの作成・配備

R1年度取組み数:4

【施策概要】関係機関と連携し、災害時の情報提供方法の多様化や内容の多言語化を進めるとともに、「やさしい日本語」を活用した防災情報の提供を図る。

: 開始

30

記号説明

| | | | / U / H | • (10 | T-19-0 | 1707 1702 11702 | |
|----------------------|-----------------------------|----|---------|------------------|--------|--|--------------------------------------|
| 事業名 | 事業内容 | 開始 | R1 | ジュール R2 年度 | R3 | R1年度の事業実績など | その他 |
| 災害ヘルプカード・防災マッ プ普及 | 多言語による災害ヘルプカード・防災マップの配 布 | | | | | 市民部窓口、防災訓練、大学等にて引き続き配布。 R2年度は内容を更新予定。 | コミュニケーション支援ボードの配 備により、避難所での多言語による |
| | | | | | | | 情報提供が期待される。 |

:充実

【作成部数】1,000冊

:見直し x:廃止

英語、中国語、韓国・朝鮮語に対応した「コミュニケーション支援

ボード」を作成し、市内の避難所や一時滞在施設に配備した。

: 継続

施策No.23 外国人市民への防災・災害対応に関する意識の啓発

や一時滞在施設に配備する。

災害発生時の避難所等において、コミュニケー ションを円滑に行うツールとして、「コミュニ ケーション支援ボード」を作成し、市内の避難所

R1年度取組み数:8

【施策概要】新たに多言語版防災マニュアルを作成するほか、各種防災訓練への参加を促進し、防災・災害対応に関する知識を学ぶ機会の充実を図る。

| | 記号説明 | : | 開始 | : 糹 | 迷続 | : 充実 : 見直し ×:廃止 | |
|--------------------------------|---|------|----|------------------|---------------|-----------------|--|
| 事業名 | 事業内容 | 開始年度 | R1 | ジュール R2 年度 | / R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 |
| 八王子市総合防災ガイドブッ ク(多言語版)の作成、配布 | 八王子市総合防災ガイドブック(英語、中国語、 韓国・朝鮮語)の作成、配布 | 30 | | | | 300部 | 外国人市民の防災意識が高まるよう、八王子市総合防災ガイドブック(多言語版)の活用のほか、防災訓練への参加を支援していく。 |

施策No.24 災害時における外国人支援の仕組みの整備

R1年度取組み数:7

【施策概要】災害時外国人支援マニュアルの見直し等、外国人支援の仕組みの検証及び再整備を検討する。

| | 記号説明 | : ' | 開始 | : # | 坯統 | :允実 :見直し ×:廃止 |
|---------------|---|----------|----------|-------------|----------|---|
| | | | スケシ | <u> ユーリ</u> | V | |
| 事業名 | 事業内容 | 開始 年度 | R1 年度 | R2 年度 | R3 年度 | R1年度の事業実績など その他 |
| | 災害発生時に多文化共生推進課職員が迅速に行動 出来るように「災害時対応マニュアル・多文化共 生推進課」を作成する。 | 17 | | | | 「災害時対応マニュアル・多文化共生推進課」を職員へ周知徹底するとともに、内容の見直しを検討した。 R2年度は災害時の外国人支援の仕組みを見直す予定。 災害時の外国人を支援する仕組みを |
| 市民センター避難所開設訓練 | 市民センター避難所等開設訓練にて外国人防災訓練を実施 | 24 | | | | 再構築する。 市民センター避難所等開設訓練において語学ボランティアへの通信 訓練等を実施。 |

施策No.25 災害時の通訳ボランティアの育成・支援

R1年度取組み数:7

【施策概要】外国人留学生などにもボランティアの登録を働きかけるとともに、登録者を対象とした研修等によるスキルアップを図る。

記号説明 : 開始 :充実 :見直し x:廃止

| | <u> </u> | | PUM | | 100 D | 1702 1702 | |
|----------------------------|---|----------|-----|-------------|--|--|------------------|
| | | | スケシ | <u> ューリ</u> | <u>/ </u> | | |
| 事業名 | 事業内容 | 開始 年度 | | R2 年度 | R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 |
| 奨学金受給者の災害時通訳ボ ランティア活動制度 | 奨学金受給者に災害時の通訳ボランティアとして 活動してもらうことを義務化する。 | 26 | | | | 奨学金受給者に災害時の通訳ボランティアとして活動してもらうことを支給条件としている。 【参加人数】総合防災訓練(中止):10人(申込者) 災害時のための語学ボランティア研修参加者:1人 | 災害時のボランティアの配置方法に |
| | 語学ボランティア等が外国人市民と共に町会・自 治会による防災訓練や総合防災訓練に参加できる よう支援する。 | 25 | | | | 防災訓練に語学ボランティアが参加 【参加人数】総合防災訓練:大型台風の影響で中止 市民センター防災訓練:37人 | ついて検討する。 |

施策No.26 外国人留学生への生活支援

R1年度取組み数:6

【施策概要】在住外国人サポートデスクの利用促進や大学等担当者間の情報共有の充実など、大学コンソーシアム八王子や関係機関と連携し、外国人留学生への生活支援の充実を図る。

| | 記号説明 | : | 開始 | : # | 迷続 | :充実 : 見直し ×:廃止 | |
|--------------------------|--|----------|----------|-------------|----------|--|--------------------------------|
| | | | スケシ | <u> ユーノ</u> | V | | |
| 事業名 | 事業内容 | 開始 年度 | R1 年度 | R2 年度 | R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 |
| 外国人留学生支援事業 | 大学コンソーシアム八王子の外国人留学生支援事業を支援し、留学生のイベントへの参加・生活支援を促進する。 | 25 | | | | 外国人留学生支援事業を実施 留学生対策ワーキンググループ会議:5回開催 勉強会: 14校19名参加 留学生座談会: 8校16名(留学生及び大学職員) 八王子まつり山車曳き体験:留学生 8名参加 | |
| | 外国人留学生に対して奨学金を支給し、その経済 的負担を軽減することにより、学業への専念と留 学生活の向上を図る。 | 1 | | | | 40名に対して奨学金を支給した。 R2年度は支給対象者数を見直し、30名程度に支給する。 | 増加傾向にある外国人留学生に対す る支援策を検討する。 |
| 外国人留学生住居賃貸代行保 証料補助金制度 | 外国人留学生が八王子市で賃貸住宅を借り、保証 人代行制度を利用した際の一部を補助する。 | 19 | | | | チラシ等を活用し、大学や留学生に周知した。 【補助件数】13件 | |

施策No.27 外国人留学生への就職支援

重点

R1年度取組み数:4 充実:1

【施策概要】大学コンソーシアム八王子や関係機関との連携により、外国人留学生及び市内企業のニーズを把握し、市内での就職を希望する外国人留学生の就職を支援する。

| | 記号説明 | | 開始 | | 迷続 | :充実 : 見直し ×:廃止 | |
|---------------------|---|----------|----------|-------------|----------|---|--------------------------------|
| | | | スケシ | <u> ューリ</u> | <u> </u> | | |
| 事業名 | 事業内容 | 開始 年度 | R1 年度 | R2 年度 | R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 |
| 田子生のための別噸又抜ゼミ 十一 | 外国人留学生が日本で就職するために知っておくべきことを学ぶための「留学生のための就職支援セミナー」の実施する。 | 21 | | | | | 外国人留学生のニーズを調査のう え、支援策を検討する。 |
| 就職に関する情報の提供 | 日本で就職を希望される外国人市民や外国人留学 生向けに情報を収集し、ホームページ等を活用し て情報提供を図る。 | R1 | | | | 日本で就職を希望される外国人向けの情報ページを作成し、市が実施する就職支援セミナーのほか、関連機関の情報等を提供している。 | 7C. XIXX CIXII 7 00 |

施策No.28 外国人留学生の能力を活用した地域活性化

新規·重点

R1年度取組み数:10 【施策概要】外国人留学生ならではの視点や能力を活かし、地域活性化につながる活動ができるよう支援する。

記号説明 : 開始 : 継続 : 充実 : 見直し ×:廃止

| | 60 그 10 17 | | ガスロ | · " | er agu | · 儿夫 | |
|---------------|---|------|-----------------|------------------|----------|-------------|--------------------------------------|
| 事業名 | 事業内容 | 開始年度 | スケシ R1 年度 | ジューリ R2 年度 | R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 |
| 外国人留学生と高齢者の交流 | 外国人留学生が高齢者施設を訪問して自国の文化 を紹介する機会を通して、高齢者との交流を深め る。 | 30 | | | | | 地域社会の一員として留学生が参加 する活動に参加できるよう内容を検 |
| | 外国人留学生奨学金受給者を中心に高尾山観光案 内所にて通訳ボランティアを実施できるよう支援 する。 | 27 | | | | | 討する。 |

施策No.29 日本語学校に所属する外国人留学生の支援

新規

R1年度取組み数:3

新規:1

【施策概要】外国人留学生ならではの視点や能力を活かし、地域活性化につながる活動ができるよう支援する。

| | NO JAMOJ | | N N VH | | T-1970 | 1702 17020 11702 | |
|-----------------------|---|------|-----------------|------------------|----------|---|-------------------------------|
| 事業名 | 事業内容 | 開始年度 | スケシ R1 年度 | ジューリ R2 年度 | R3 年度 | _ R1年度の事業実績など | その他 |
| 日本語学校に所属する留学生への支援策の検討 | 日本語学校へのヒアリングや、日本語学校に所属 する留学生へアンケート調査を実施し、支援策を 検討していく。 | 30 | | | | 日本語学校へのヒアリングや、平成30年度に実施したアンケート調査の結果などをもとに、支援策を検討。 | これまでの各種情報提供のほか、日 |
| 日本語学校への情報提供 | 日本語学校の留学生に、市内での生活や催しにつ いて情報提供を行う。 | 31 | | | | | 本語学校の留学生が地域と交流する機会を持てるよう検討する。 |

施策No.30 多文化共生意識啓発に関する事業の実施

R1年度取組み数:8 新規:2 充実:2

【施策概要】多文化共生をテーマにした講演会、ワークショップや国際交流フェスティバルなどのイベント等を開催し、日本人市民の多文化共生意識の高揚を図る。

| | 記号説明 | : | 開始 | : # | 迷続 | : 充実 : 見直し ×:廃止 | |
|-----|------------------------------------|------|------------------------|---------------------------|---------------|---|--|
| 事業名 | 事業内容 | 開始年度 | <u>スケシ</u> R1 年度 | ブユ <i>ー</i> 人 R2 年度 | レ R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 |
| | 啓発のための冊子を作成し、市民の多文化共生意 識の醸成を図る。 | R1 | | | | わかりやすい内容で多文化共生について解説した冊子を作成。多文 化共生関連の講座・イベントで配布したほか、市のホームページに て公開。今後も啓発に活用していく。 | |
| | 啓発のための映像を制作し、市民の多文化共生意 識の醸成を図る。 | R1 | | | | | イベントの開催のほか、映像やパン フレットを活用し、市民への多文化 共生意識の啓発を進める。 |
| | 図書館で多文化共生をテーマにした展示を実施する。 | 30 | | | | 各図書館にて、多文化共生をテーマにした図書の展示を実施。 【テーマ】世界の中の東京 東京の中の世界、 東京でのおもてなし~56年ぶりの夢 | |

施策No.31 多文化共生を推進する市民の育成

重点

R1年度取組み数:4 充実:1

【施策概要】ワークショップ等を企画し、多文化共生を推進する市民を育成するとともに、外国人・日本人市民が主体的に活動を行える環境を整備する。

| | 記号説明 | : | 開始 | : # | 迷続 | :充実 : 見直し ×:廃止 | |
|----------|--|------|-----------------|---------------------------|----------|---|----------------------------|
| 事業名 | 事業内容 | 開始年度 | スケシ R1 年度 | ブ <u>ュー</u> J R2 年度 | R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 |
| 多文化共生講演会 | 多文化共生意識の啓発のため講演会を実施する。 | 27 | | | | 外国人の受け入れをテーマとした講演会を実施。 【出演】チャド・マレーン(お笑いコンビ) 【参加者】77名 | 多文化共生について考えるきっかけ |
| | 外国人が自国の歴史、文化などを映像や音楽など を交えて紹介する「世界の人とふれあいタイム」 を実施。 | 16 | | | | ポーランド共和国、マレーシア、ドイツ連邦共和国、大韓民国を テーマに計4回実施。 【参加者数】延べ201人 | 」としてもらえるよう、イベント等を 実施した。 |

施策No.32 多文化共生意識啓発期間の設定

新規

R1年度取組み数:1

【施策概要】多文化共生意識への理解を深めるため、多文化共生意識を啓発する期間を設定し、イベントの集中実施、ポスター掲示などを行う。

| | 記号説明 | : | 開始 | : 糹 | 迷続 | :充実 :見直し ×:廃止 | |
|--------------------|-----------------------------|------|----|-----------------|---------------|---|--|
| 事業名 | 事業内容 | 開始年度 | R1 | ュール R2 年度 | / R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 |
| 多文化共生意識啓発期間の設 定 | イベントの集中実施を図り、効果的な啓発を行 う。 | R 1 | | | | 10月・11月に集中的にイベントを実施。 【主なイベント】 八王子国際交流フェスティバル 海外友好交流都市写真展 多文化共生講演会 図書館テーマ展示 外国人おもてなし語学ボランティア養成講座 | 期間を定めてイベント等を実施した ことで、より効果的な啓発が図るこ とができた。 |

直点

R1年度取組み数:19 新規:4 充実:2

R1年度取組み数:3 充実:1

【施策概要】オリンピック・パラリンピック教育や国際理解教育の実施に加え、世界の文化に触れる機会を創出し、国際理解の推進を図る。

| | 記号説明 | : | 開始 | : # | 迷続 | :充実 :見直し ×:廃止 | |
|--------------|--|------|----|------------------|----------|--|----------------------------------|
| 事業名 | 事業内容 | 開始年度 | R1 | ジューリ R2 年度 | R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 |
| 国際交流フェスティバル | 地域の多文化共生を図ることを目的に国際交流 フェスティバルの実施を支援する。 | 11 | | | | 【来場者数】1,200人 【協力外国人数】60人 | |
| 学校における国際理解教育 | 小中高校における国際理解教育の実施する。 | 18 | | | | 学校での国際理解教育 【実施件数】小学校2校 【参加生徒数】124名 | 国際交流フェスティバルや小中学校での国際理解教育などを実施し、国 |
| | 東京2020大会に向けたUSAクライミングの強化 合宿と事前キャンプの受入れ時に市民との国際交 流を実施 | R1 | | | | 8月のUSAクライミングの強化合宿受入れ時に、選手が市立第五小学校を訪問し、給食や書道、ボルダリング指導を通じ児童と交流。また、八王子まつりの山車巡業への参加や、小中学生を対象としたボルダリング教室での指導を通じて市民と交流。 ・第五小学校訪問参加児童約120人 ・ボルダリング教室:参加者30人 | 際理解を推進した。 |

施策No.34 国際協力団体等との連携による国際協力及び啓発

【施策概要】国際協力団体や大学等と連携し、開発途上国等を支援するとともに、国際協力活動や倫理的(エシカル)消費の啓発活動等の周知を図る。

記号説明 :開始 :継続 :充実 :見直し、×:廃止

| | 心气成物 | | 州和 | | <u> TRJI</u> | · 儿关 · 凡且 U × · 廃止 | |
|---------------------------------------|---|------|-----|----------------------|--------------|--|--|
| 事業名 | 事業内容 | 開始年度 | R1 | ・ ユー川 R2 年度 | R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 |
| 倫理的(エシカル)消費の啓 発 | フェアトレード商品の購入など、人や社会・環境 に配慮した消費行動を推進するため、倫理的(エ シカル)消費関連の各種啓発活動を実施する。 | 29 | TIX | TIX | | ・広報特集号に倫理的(エシカル)消費を掲載し啓発を行った。 ・講演会「未来をつくるあなたの選択~誰でもできる!持続可能な 社会への第一歩」を開催した(東京都との共催)。 ・中学生向け消費者教育副読本に倫理的(エシカル)消費を掲載し 中学生への啓発を行った。 | |
| 題改善 ~ ミクロネシア・チューク州 での協働型 2 R推進プロジェ | JICA草の根技術協力事業のもと、平成29年度~平成31年度にチューク州ウェノ島のごみ問題解決に向けて、2R(リデュース・リユース)普及啓発、収集・車両整備の改善、生ごみの自家処理の仕組み作りの取り組みを行う。 | 29 | | | | ・現地NGOやスーパーマーケットの協力を得て、2Rに関する調査 | 国際協力団体や大学等との連携を図 り、エシカル消費の啓発やJICA草の 根技術協力事業などの先進的な事業 が行われている。 |

施策No.35 外国人観光客等への観光案内



R1年度取組み数:11 新規:2 充実:2

【施策概要】関係機関と連携し、海外へのPR、多言語による観光情報等を充実するとともに、外国人市民や外国人留学生、語学ボランティア等を活用した観光案内の体制を構築する。

| | 記号説明 | : | 開始 | : 糹 | 迷続 | : 充実 : 見直し ×:廃止 |
|--------------|---|------|----|---------------------------|----------|--|
| 事業名 | 事業内容 | 開始年度 | R1 | ジュ ー 川 R2 年度 | R3 年度 | R1年度の事業実績など その他 |
| | 外国人留学生奨学金受給者を中心に高尾山観光案 内所にて通訳ボランティアを実施する。 | 27 | | | | 外国人留学生奨学金の受給者が7月から1月にかけて高尾山観光案内 所にてガイドボランティアを実施。 【延べ参加者】124人 |
| 諸外国への観光PR | 都の東京都観光財団を通じて、アジア等各国に外国語版観光ガイドマップ等を送付し、本市への誘客を促進する。 | 25 | | | | ・横田基地で開催された独立記念祭に外国語案内ボランティアと共に参加し情報発信。 ・神奈川県、山梨県の近隣5市との高尾山・リニア広域観光拠点地区での連携事業において観光情報のプラットホームとしてWEBサイトを作成するとともに、SNSを活用した情報発信に取り組んだ。 ・スカイツリーや成田空港においてプロモーションを実施。 ・京王電鉄との連携による京王沿線自治体が参画する台湾向け観光 情報Facebookページを利用し、情報発信を行った。 |
| 外国語版観光ガイドマップ | 外国語版観光ガイドマップを作成する。 | 25 | | | | ・外国人観光客誘致に向けたQRコード付きのポスターを作成。東京 観光財団の観光案内所やイベント等で掲出し、本市の魅力発信に努 めた。 ・八王子観光コンベンション協会で発行している高尾山ポケット マップについて、都の指針に沿ったビクトグラムの更新を行い、利 便性を向上させた。 ・滝山城跡を紹介した滝山三城マップの英語版の増刷を行った。 |

施策No.36 おもてなしマインドの推進

新

R1年度取組み数:2

【施策概要】観光施設や商店街等における外国人観光客対応を支援し、外国人観光客へのおもてなしマインドを推進する。

| | 記号説明 | : | 開始 | | 迷続 | :充実 :見直し ×:廃止 | |
|--------|---|------|-----------------|---------------------------|---------------|---|---|
| 事業名 | 事業内容 | 開始年度 | スケシ R1 年度 | ジュ ー 川 R2 年度 | ア R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 |
| 商店街の振興 | 増え続ける外国人観光客に向け、飲食店、小売店のメニューやPOPの多言語化等を進めるほか、商店街イベントへの外国人の参加を促す。 | 30 | | | | 一部の商店街で外国語対応のメニュー表を作成したほか、市内大学 等の外国人留学生にイベントの飾り付けへの参加を促した。 | ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、外国人おもてなし語学ボランティアの育成を行った。 ・商店街のチラシやメニュー等を多言語化し、外国人観光客や外国人市民の商店街の利用を促進する。 |

施策No.37 国際的なビジネスイベントへの対応

新規

R1年度取組み数:4 新規:2

【施策概要】国際的なビジネスイベント等の受入れに必要な事業者間の連携体制を構築する。

| | 記号説明 | | 開始 | | 迷続 | :充実 : 見直し ×:廃止 | |
|---------------------------------------|--|------|----|--------------------------|----------|---|---|
| 事業名 | 事業内容 | 開始年度 | R1 | ジュ <u>ー川</u> R2 年度 | R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 |
| IFSCボルダリングワールド カップ八王子での外国語通訳 配置 | IFSCボルダリングワールドカップ八王子において、多言語対応を図るため、通訳を配置する。 | 29 | | | | 例年開催のワールドカップよりも規模の大きいIFSCクライミング世界選手権2019八王子に於いて、10日間にわたり外国語通訳を配置【配置人数】延べ57人 | 東京都が計画している「産業交流拠 |
| MICEの推進 | 外国人市民や外国人留学生を活用したMICEボランティアの登録、派遣体制の整備を行う。 | 30 | | | | | 東京都が計画している「産業交流拠一点(仮)」の整備にあわせ、外国人向けのツアーの検討を進めている。 |

施策No.38 海外友好交流都市との交流

|海外友好交流都市への研修旅 | 看護専門学校の学生による海外友好交流都市への

研修旅行を実施。

R1年度取組み数:11

【施策概要】海外友好交流都市に関連したイベントを通じて各都市の魅力を周知するとともに、各都市との活発な交流を促進する。

記号説明

:開始

| 事業名 | 事業内容 | 開始年度 | ジューリ R2 年度 | R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 |
|-----|---|------|------------------|----------|-------------|------------------|
| | 八王子まつり及び高雄ランタンフェスティバルで のパフォーマンス団を相互派遣する。 | 18 | | | | 海外友好交流都市について、市民の |
| | | | | | | 認知度を高める取組みを推進する。 |

【参加学生数】36名

:充実 :見直し ×:廃止

11月に3泊4日の日程で台湾高雄市へ研修旅行を実施した。

: 継続

施策No.39 青少年による文化・スポーツ等の海外交流事業の推進

R1年度取組み数:5

【施策概要】海外都市とのスポーツ、文化、音楽等の青少年交流事業を継続して行っていくほか、インターネット等の活用により、多種多様な交流事業を推進する。

| | | 記号説明 | : | 開始 | : 糹 | 迷続 | :充実 :見直し ×:廃止 | |
|---|-----|--|----------|----------|--------------|----------|---------------------------------|--|
| | | | | スケシ | <u>゙</u> ュール | / | | |
| | 事業名 | 事業内容 | 開始 年度 | R1 年度 | R2 年度 | R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 |
| ŧ | | 海外友好交流都市に青少年を派遣し、スポーツ交 流を通じて友好を深める。 | 19 | | | | 台湾・高雄市に中学生16人を派遣し、バスケットボールによる交流 | スポーツによる交流のほか、外国語 を習得する機会とするなど、より教 育的効果を高められる方法を検討す る。 |

【施策概要】市民団体や民間企業を対象に、経済、文化、スポーツなど様々な分野での海外交流を継続的に支援する。

| 記号説明 | : 開始 | : 継続 | :充実 | : 見直し | ×:廃止 |
|---------------|------------|---------|----------|-------|----------|
| al , — an. wa | . IHHI XII | . 2721: | . 715-95 | | A . ARII |

| | | | πιν | | T PAL | ·// ////////////////////////////////// | |
|-------------|--|----------|----------|------------|----------|--|--------------------------------------|
| | | | スケシ | <u>ューリ</u> | , | | |
| 事業名 | 事業内容 | 開始 年度 | R1 年度 | R2 年度 | R3 年度 | R1年度の事業実績など | その他 |
| 海外交流支援デスク | 海外友好交流都市との市民交流が活発に実施されるための相談窓口として海外交流支援デスクを設置する。 | 18 | | | | 海外交流支援デスクでの市民交流支援 【調整件数】9件 (うち4件は台風19号や新型コロナウイルス感染拡大のため直前 で中止) 【参加者数】82人 | 大型台風や、新型コロナウイルス感 染症の影響により中止となった事業 |
| 海外友好交流事業補助金 | 市民等が海外友好交流都市との交流を行う際にかかる経費の一部を支援するための海外友好交流事業補助金を実施する。 | 18 | | | | 拓殖大学ボランティア愛好会が高雄ランタンフェスティバルに参加 する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大のため、直前で 中止。 | があった。 |